

## 写真で伝える地域の魅力

「ぎふ美土里<sup>みどり</sup>の魅力写真コンクール」で奥田忠良さん（東結在住）が最優秀賞を受賞されました。

農村地域の助け合いというテーマに対し、農村の環境保全を地域住民が協力して行っている活動写真の中から、奥田さんが応募された写真となります。

「皆さんの活動をおさめた写真が最優秀賞に選ばれて、うれしいです。」と、奥田さんは話してくださいました。



▲奥田さんと受賞作品

## 地域の伝承を劇で演じる

2月16日（金）、結小学校で結っ子発表会がありました。上級生から下級生へ1年間の成果を発表するとともに、その取り組みを引き継いでもらうことを目的としています。

3年生は、蓑虫山人、そして小栗判官と照手姫について、地域のゆかりの地を回ったり、地域の方のお話を聞いて調べたことをまとめた内容を、演劇を通して2年生や参観者の皆さんに発表しました。



▲小栗判官と照手姫の演劇

## 働くことの大変さや喜びを学ぶ

2月26日（月）、東安中学校で東安中学校組合管理者と語る会が行われました。

今年初実施となるこの会は、同中学校の2年生が、組合管理者でもあり安八町長でもある堀町長に、行政の仕事についての質問をしました。

仕事のやりがいや苦勞を聞いた生徒は、「自分が本当にやりたい仕事に就きたいです。」と話してくれました。



▲行政の仕事について語る堀町長

## 心を込めてコサージュを手作り

2月28日（水）、登龍中学校で卒業生の胸につけるコサージュを2年生が手作りしました。

プリザーブドフラワーなどのアレンジメントを手掛ける（株）メリエンダの田宮よし江さんを講師に迎え、コサージュの作り方の説明を受けると、生徒はたくさんある部品を1つずつ丁寧にホットボンドなどを使い、組み合わせていきました。



▲真剣な眼差しで作業に取り組む生徒